miratap

玄関ドア

スペイリー

組立設置説明書 04-SPR01S-05

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全 上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害、 物損)に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

- 玄関ドア以外への転用および改造は行わないでく ださい。また、指定の部品以外は使用しないでく ださい。
- 工事中の防犯管理を徹底し、お施主様の安全を守 るために、キー等の紛失には十分注意してください。
- ネジ止め箇所は、指定してあるネジを確実に止め てください。
- 工事中の養生をしっかりと行い、キズ・破損なき ように現場監理に努めてください。
- ドアは重いもので約 50kg 近くあります。建込の 際には3人以上で行うなど、取付けには十分ご注 意願います。
- 施錠した状態で枠とドア間等に隙間が生じていな いか、ご確認ください。不具合がある場合は確実 に建付け調整を実施してください。
- シーリング(コーキング)は、塗布箇所を十分清 掃し、指定箇所全てを確実に行ってください。
- 引渡し前に清掃を行い、商品にゴミや異物が付着 していないことを確認してください。
- 組立・取付完了後、正しく作業が行われたこと、 開閉作動や施開錠が正常に行うことができること、 および使用上の不具合がないか確認してください。
- ネジまたはサッシが破損する恐れがありますので、 組み立て時にはトルク調整可能なドライバー、又 はハンドドリルにて固定してください。
- 防水シート、防水テープ、シーリングなどの防水 施工はそれぞれの材料の特性に沿って正しい施工 を行ってください。
- 組立後、ゆるみ、ガタツキのないことを確認して ください。

// 注意(腐食対策)

アルミ製品は大気中の汚染物質や塩害などのほかに、建築材料との取り 合いが悪い場合や薬品等の付着により腐食を起こすことがありますので、 施工にあたっては下記の点十分注意を払うようお願いします。

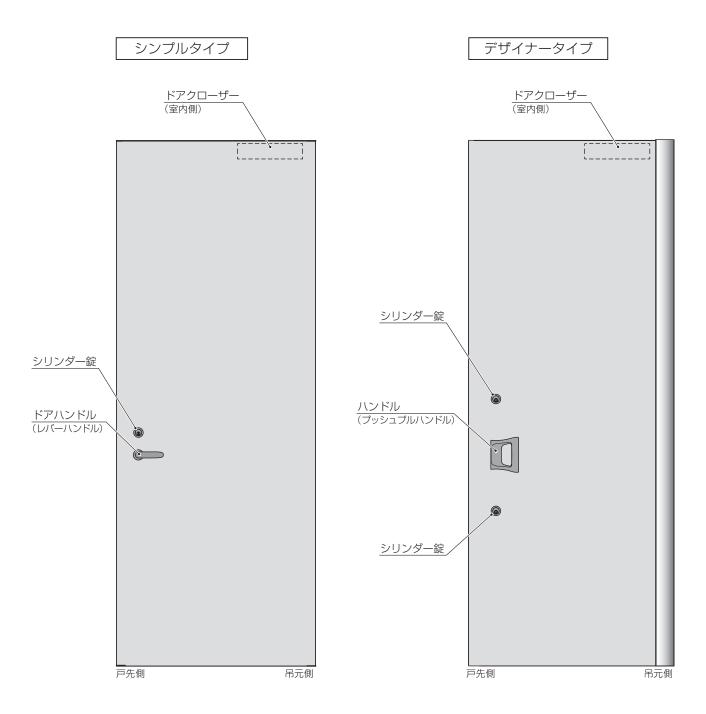
- モルタルの凝結促進剤や防水工事用材料で塩化物 を主成分とするものは、腐食の発生及び促進作用 があるので、使用を避けてください。
- 壁材に使用する接着剤の中で石膏、酢酸ビニル等 を用いたものがあり、これらがアルミを腐食させ る場合があります。これらの接着剤がアルミに接 触しないよう施工してください。
- 施工時のモルタルなどの付着による腐食を防止す るために、養生テープが貼ってありますが、工事 中にはがれた場合には必ず再養生してください。
- 製品表面にキズを付けますと、腐食しやすくなり ますので、取扱いには十分ご注意ください。
- モルタルやコンクリート抽出液がアルミの表面に 流れないように注意してください。
- 一定強度、その他各種性能の維持のため、留め付 けネジは必ず指定の物を使用してください。
- アルミと接触すると、外観不良(しみ・むら)や腐食の 原因となります。
- 施工時、アルミに付着したモルタルなどは速やか に除去してください。なお、固着した場合は樹脂 製のヘラで除去してください。
 - アルミ枠に直接触れる部分に使用するモルタルに は、海砂を使用しないでください。

金属製へラは傷つくので使用しないでください。

- 腐食のおそれのある化学薬品を施工上使用しなけ ればならない場合、その化学薬品と接触する恐れ のある部分は、完全に養生を施してください。
- 外壁材との取り合い部のシーリングはしっかりと 行ってください。

1 各部の名称

◎スペイリー

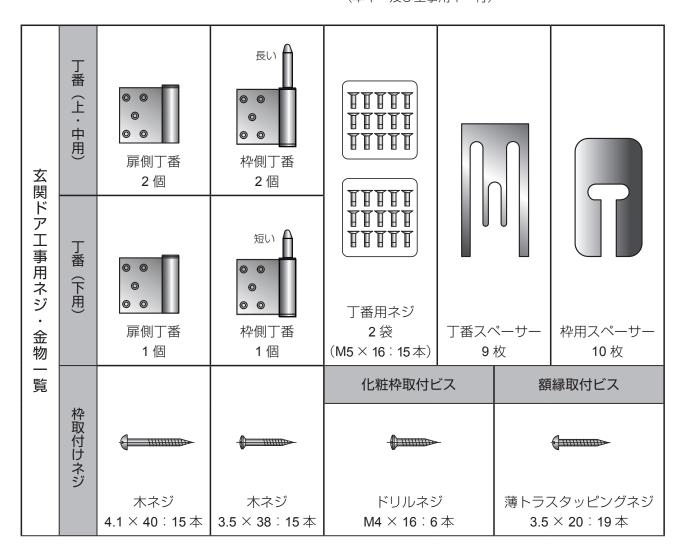


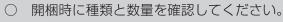
2 商品構成

枠セット 梱包 + 扉セット 梱包 + ハンドル・錠セット 梱包

(ドアクローザー同梱)

組立パーツは同梱の部品リストを参照 (本キー及び工事用キー付)

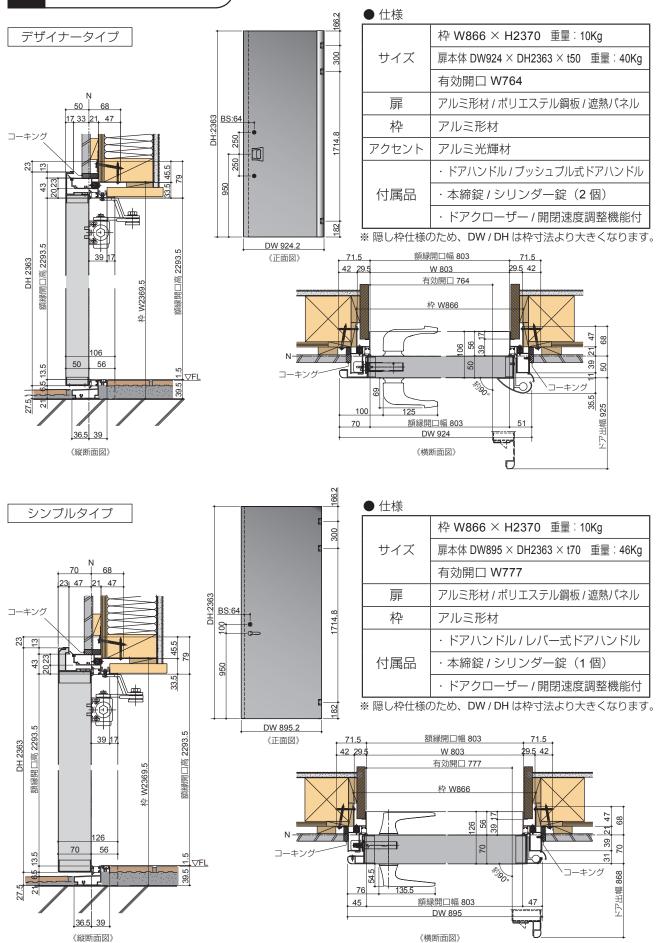






- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- ドアクローザー・ハンドル・錠については、各部品ごとのパーツリストを参照してください。

3 納まり参考図



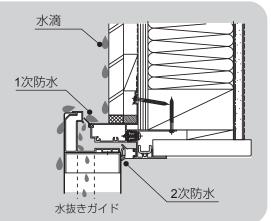
4 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。 また、商品の品質確保のため、搬入は必ず2人以上で手運びにて行ってください。 ※ 車上渡しとなります。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。 ※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、梱包の段ボールなどで商品を養生してください。 ※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。
- 十分な作業スペースを確保してください。
- 玄関ドアは、雨ざらしにならないよう、必ず玄関庇、玄関ポーチなどの屋根のある状態で使用してください。



玄関ドアの扉の構造上、庇のない状態で使用すると、扉上部に水滴が溜ったり、室内に水が浸入する場合があります。玄関庇や軒があり、扉上部に水がかからない状態での設置を行い、雨ざらしの状態にならないようお願いします。



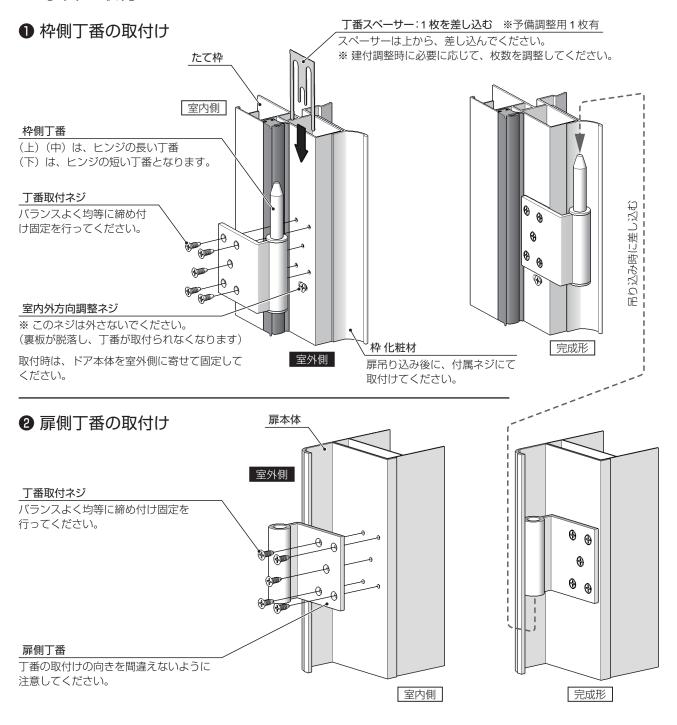
《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

● 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度 ※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。

5 設置手順

1. 丁番の取付け



- 組み立て用ネジは、必ず指定のものを使用してください。
- 手回しドライバーを使用してください。

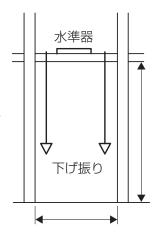


- 丁番の取付ネジは奥まで締め付けてください。(ネジが緩いとドア本体の脱落の原因となります)
- 扉梱包を開梱する際は、扉表面の保護のため、養生ダンボールは工事完了まではがさないでください。

2. 下地の調整確認

● 開口部の調整について

- ・開口寸法と共に、水平・垂直を出してください。
- ・柱同士の面内のねじれに気をつけてください。 (ドアが閉まらなくなったり、錠が掛からなくなったりする場合があります。)
- ・下げ振りや水準器を使って柱の垂直・水平・ねじれ・倒れこみを必ず確認して ください。



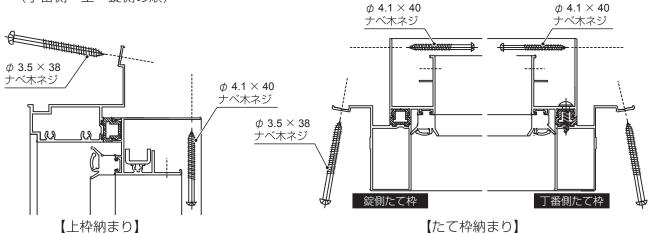
3. 枠の取付け

● 枠の仮固定

- · 枠をはめ込み正面側のネジ (φ 3.5) を全て仮固定してください。
 - ※ 同梱されている別紙の「取付施工時の寸法公差表」に従って、各寸法を確認してください。
 - ※ 公差内におさまらない場合は下地を調整、もしくは枠用スペーサーで調整してください。

2 枠の本固定

・各部の寸法が公差内になったことを確認後、枠を本固定してください。 (丁番側→上・錠側の順)

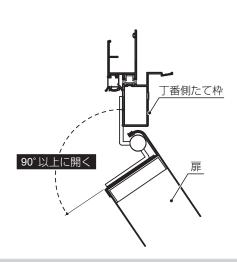


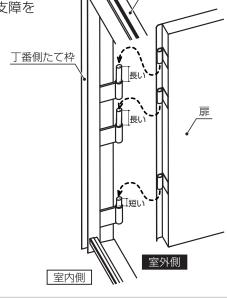
4. 扉の吊り込み

● 扉吊り込み手順

・扉を90度以上開いた状態で丁番軸心を合わせ、落とし込んでください。

※ 扉が 90 度以上開けれない場合は、上・中間の丁番(扉側)を、 あとから取付けてください。その際に無理な力をかけないでく ださい。(丁番変形やアルミ材変形の危険性、また開閉に支障を きたします)







- 扉の開き過ぎに注意してください。
- 扉吊り込み時、錠・ハンドル・クローザーなどは設置前のため、ドアが勝手に開く場合がありますので注意してください。(キズ・破損などのおそれがあります)

2 扉の動作確認

- ・扉吊り込み後、扉がスムーズに開閉するか確認を行ってください。
- ・扉の建付けが悪い場合は、スペーサーを抜き差しして調整してください。



○ スペーサー金物の調整範囲をこえる調整が必要な場合は、下地材の建付けの狂いが 考えられますので、再度、取付け躯体の水平・垂直・開口寸法をご確認ください。

5. ドアハンドル・シリンダー錠の取付け

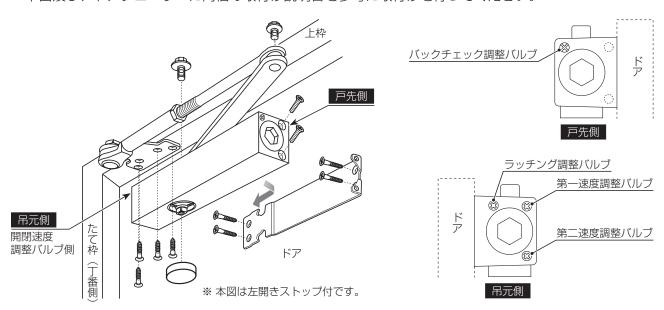
・ドアハンドル・シリンダー錠に同梱の取付け説明書を参照の上、取付けを行ってください。



○ ラッチがかからない場合は、6 設置後の調整・確認の「左右方向の調整」、「室内外方向の調整」を参照し、調整を行ってください。

6. ドアクローザーの取付け

・下図及び、ドアクローザーに同梱の取付け説明書を参考に取付けを行ってください。

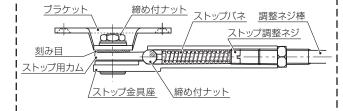


① ストップ角度の設定

納品時は、ストップ角度は未設定です。 以下手順で、調整お願いします。

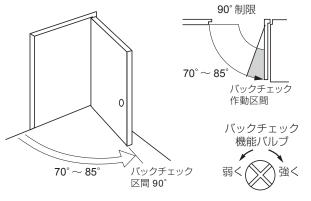
クローザーを取付け後、ボールがストップ用カムにはまった 状態で締め付けナットを少し緩め、ドアをストップさせた い位置まで開き、締め付けナットをモンキーレンチで固く 締め付けてください。

この場合、ブラケット又はアームとストップ用カムの刻み 目を確実に噛み合わせてください。



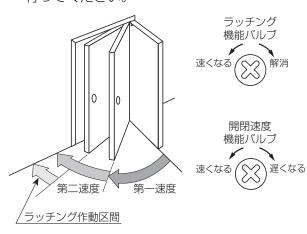
② バックチェック

納品時は、バックチェックは最も強く設定 しています。以下の手順で弱めてください。



③ 閉扉速度

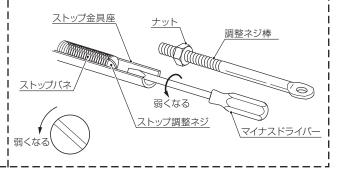
以下の手順に従って、開閉速度の調整を 行ってください。



④ ストップカの設定

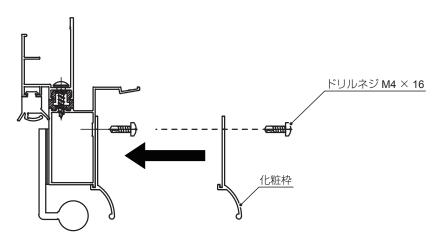
納品時は、ストップ角度は未設定です。 以下手順で、調整お願いします。

ストップ保持力は、最大に設定しています。 弱くしたい場合は、ナットを緩め、ストップ金具座から調整 ネジ棒を外し、中にあるストップ調整ネジを左へ少しずつ回 して調整してください。



7. 化粧枠の取付け

・化粧枠の上下端部を合わせ、ドリルネジ M4 × 16 で取付けてください。



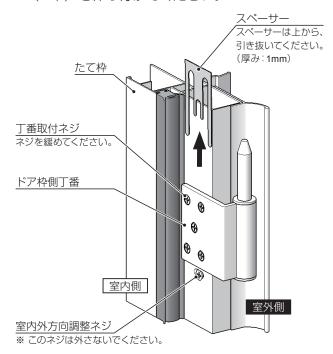
6 設置後の調整・確認

《各部の調整》

■ 左右方向の調整

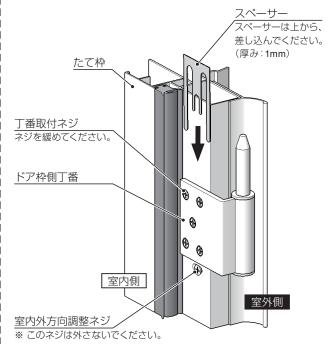
● 吊り元側に扉を寄せる場合

- ① 丁番取付ネジ(5本)を緩め、丁番スペーサー を引き抜いてください。
 - ※ 調整寸法 1 枚につき: 1mm
- ② スペーサー取付ネジを取付け、丁番取付ネジ(5本)を締め付けてください。



! ● 戸先側に扉を寄せる場合

- ① 丁番取付ネジ(5 本)を緩め、丁番スペーサー を枠側に挿入してください。
 - ※ 調整寸法 1 枚につき: 1mm
- ② スペーサー取付ネジを取付け、丁番取付ネジ (5本)を締め付けてください。



■ 上下方向の調整

扉本体が枠を覆う構造のため、扉本体の微調整の必要はありません。

■ 室内外方向の調整

① 室内外調整ネジ及び、丁番取付ネジ(5本)を緩めてください。

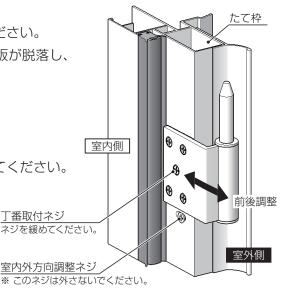
※ 室内外方向調整ネジは完全に外さないでください。裏板が脱落し、 丁番が取付けられなくなります。

② 室内外方向の調整を行ってください。

※ 調整寸法 室外側へ: 2mm

室内側へ:1mm

③ 室内外調整ネジ及び、丁番取付ネジ(5本)を締め付けてください。



■ ラッチ受けの調整

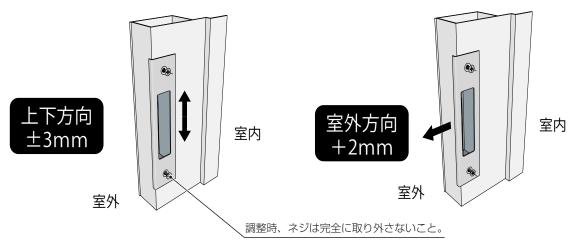
ラッチの上下調整、内外方向の調整が可能です。 ラッチ上下のネジをゆるめて、上下前後に調整し、ネジを締め付けてください。



○ ネジは完全に取り外さないでください。

ラッチ受けプレートはベース金具とはさみ込んで固定している為、枠内に脱落するおそ れがあります。

丁番取付ネジ



《設置後の確認》

- 設置状況の再確認
 - 扉・枠が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 設置後のクリーニング
 - ■扉や枠のホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

https://www.miratap.co.jp

TEL: 0120-468-838 FAX:0120-382-096

